

報道関係者 各位

奥能登国際芸術祭2020 最涯の芸術祭、美術の最先端。
【最新情報】 参加アーティスト16組発表

石川県珠洲市を舞台に2020年秋に開催される「奥能登国際芸術祭2020」(会期：2020年9月5日～10月25日)に向け、3月8日(日)に珠洲市多目的ホールラポルトすずにて、「市民14,000人でつくる『奥能登国際芸術祭2020プロジェクト発表会』」を開催し、新たに16組の参加アーティストを発表しましたので、お知らせします。

つきましては、貴媒体への掲載等をご検討いただければ幸いです。



参加アーティスト一覧(2020年3月8日時点)

このたび、新たに作家16組の参加が決定しました。
2020年3月8日時点で16の国と地域から作家39組の参加が決定しています。

NEW

浅葉克己(日本)、石川直樹(日本)、磯辺行久(日本)、今尾拓真(日本)、涂維政(トゥウウェイチェン)(台湾)、大蔵ざらえプロジェクト(日本)、郭達麟(デュランカク)(香港)、カン・タムラ(アメリカ/日本)、キジマ真紀(日本)、ムン・キョンウォン&ジョン・ジュンホ(韓国)、デイヴィッド・スプリグス(カナダ)、田中信行(日本)、中瀬康志(ほか)(日本)、Noto Aemono Project(日本)、フェルナンド・フォグリーノ(ウルグアイ)、山本基(日本)

○これまでに参加決定していた作家(2020年1月31日時点)

青木野枝(日本)、カルロス・アモラレス(メキシコ)、シモン・ヴェガ(エルサルバドル)、大岩オスカー(ブラジル)、尾花賢一(日本)、金沢美術工芸大学アートプロジェクトチーム[スズプロ](日本)、金氏徹平(日本)、キムスージャ(韓国)、スボード・グプタ(インド)、さわひらき(日本/イギリス)、サイモン・スターリング(イギリス)、陳思(チェンシー)(中国)、中島伽耶子(日本)、中谷ミチコ(日本)、カールステン・ニコライ(ドイツ)、蓮沼昌宏(日本)、原広司(日本)、クレア・ヒーラー&ショーン・コーデイロ(オーストラリア)、ひびのこづえ(日本)、アレクサンドル・ポノマリョフ(ロシア)、村上慧(日本)、盛圭太(日本)、力五山(日本)

(表記は五十音順)

※各アーティストのこれまでの作品紹介も含めたプロフィールは、4月20日頃公式WEBサイトにて公開予定です。

<https://oku-noto.jp/artists/>

ご取材・広報についてのお問い合わせ

奥能登国際芸術祭実行委員会事務局 担当：灰庭、小菅
〒927-1214 石川県珠洲市飯田町13部120番地1(珠洲市奥能登国際芸術祭推進室内)
TEL：0768-82-7720 FAX：0768-82-7727 E-mail：press@oku-noto.jp
公式WEBサイト oku-noto.jp
Facebook <https://www.facebook.com/okunotojp>
Twitter <https://twitter.com/okunotojp>
instagram <https://www.instagram.com/okunotojp>

